



演題：マルチオミクス解析による難治がんの標的探索

Uncovering Vulnerabilities in Refractory Cancers through Multi-Omics Analysis

演者・所属：田中 庸介 先生

(Yosuke Tanaka, MD, PhD.)

国立がん研究センター研究所 がん創薬研究ユニット

**Laboratory of Cancer Target Discovery,
National Cancer Center Research Institute**

日時：令和 8 年 7 月 3 日（金）午後 4 時 30 分～午後 6 時 00 分

場所：千葉県がんセンター旧事務研修棟 2 階大会議室

要旨：

がんの分子理解は著しく進展しているものの、進行がんの予後はいまだ厳しく、治療抵抗性や再発へのアプローチが大きな課題である。我々はマルチオミクス解析に基づき、難治がんの標的探索と発がん機構の解明に取り組んでいる。スキルス胃がんにおける新規治療標的の同定（*Nature Cancer*, 2021）や、透析腎がんの前がん病変の機構解明（*Cancer Discovery*, 2025）を中心に、臨床応用可能な治療戦略創出に向けた取り組みを紹介する。